

2025年度 公民館大学

展がくゆう会

KEIJO✧GAKUYUKAI



late autumn in Paris

No.

令和7年度 啓成がくゆう会 (タイムスケジュール) 予定

※開講式・館外学習・閉講式を除く。

※10月22日(水)防災講座は午前10:30からです。

午 後 (会場:啓成公民館 2F 集会室)

1:00 会場設営 (担当班さん、いつもありがとうございます。よろしくお願いします)

フレイル予防体操

1:25 資料確認・事務連絡など

～ 啓成がくゆう会 ～

1:30 啓成公民館の歌

講師様紹介 (啓成公民館運営協議会文化部 部長より)

ご講演

啓成公民館 館長 ご挨拶

3:00 終了予定



啓成公民館の歌

作詞 洪田 幸夫
作曲 野口 康雄
(2021.9.18)



啓成公民館の歌

作詞 洪田 幸夫
作曲 野口 康雄

一、豊かな流れ 永久に
大地潤す 米川や
集う人々 麗しく
深き歴史を 物語る

二、勝田ノ庄の 守り神
鎮座します 古里の
地域の祈り 受け給う
桑畑転じて 都心なり

三、元気な町が スローガン
固い絆で 結ばれる
文化の香り 高らかに
ああ啓成 公民館

令和7（2025）年度

啓成がくゆう会 講座一覧

会員No.	お名前

回	月 日	時 間	テ ー マ	講 師	場 所	担当班	出席印
1	4月16日 (水)	13:30 } 15:00	【開 講 式】【歴史講座】 「そこにある絶景 米子城の魅力 ～「隠れたる名城」から 「絶景・最強の城」へ～」	米子市文化ホール 館長 岡 雄一 氏	啓成 公民館	企画 委員	
2	5月21日 (水)	13:30 } 15:00	【教養講座】 「米子の詩人・生田春月 その生涯と作品を楽しむ」	春月会 代表 上田 京子 氏	啓成 公民館	1 班	
3	6月 5日 (木)	後日詳細	【館外学習】 「鳥取県立美術館と 鳥取県中部を巡る」	詳細は後日 お知らせします☆彡	鳥取県 中部	有志	
4	6月18日 (水)	13:30 } 15:00	【介護予防講座】 共催：米子市フレイル対策推進課 東山地域包括支援センター 「フレイル予防 de 啓成GO！」	米子市福祉保健部 フレイル対策推進課 小椋 善文 氏	啓成 公民館	2 班	
5	7月 9日 (水)	13:30 } 15:00	【家庭教育講座】 共催：啓成公民館運営協議会 地域福祉部・青少年育成部 「子ども理解・ 子どもの臨床的理解(仮)」	前 米子市立東山中学校 校長 高多 宏樹 氏	啓成 公民館	3 班	
6	9月10日 (水)	13:30 } 15:00	【人権講座】 共催：中央隣保館 啓成地区人権・同和教育推進協議会 「旅に唄あり、米子で生まれ 育った岡本おさみさん」	岡本おさみさんを 語る会 会長 長谷川 泰二 氏	啓成 公民館	4 班	
7	10月22日 (水)	①講演 10:30～11:00 ②前庭にて 起震車体験 11:00～12:00	【防災講座】 共催：啓成地区自治連合会 「防災・減災、自主防災(仮)」	米子市地域振興課 職員	啓成 公民館	5 班	
8	11月12日 (水)	13:30 } 15:00	【健康講座】 共催：鳥取県西部医師会 米子市健康対策課 「今こそ大事！知っているようで 知らない高血圧の話」	独立行政法人労働者健康安全機構 山陰労災病院循環器内科部長 水田 栄之助 氏	啓成 公民館	6 班	
9	12月10日 (水)	13:30 } 14:30	【音楽講座】 「音楽キャラバン サンターラ シルクロードの楽器の音色」 【閉 講 式】14:50～	シタール・揚琴 Duo サン・ターラ 瀬古 康雄 氏 瀬古 喜代栄 氏	啓成 公民館	7 班	

- ※ 参加自由・受講料無料（但し、昼食代・バス代・材料費などは実費負担です。）
- ※ 状況により、日時・内容・講師を変更することもあります。10月22日防災講座は午前10時30分からの予定です。
- ※ 閉講式では、皆勤賞・精勤賞の表彰を行います。
- ※ 講座の記録写真・映像を広報等で使用する場合があります。

【お問合せ】啓成公民館 TEL0859-33-9075

担当班のご確認をお願いします。

開始30分前～準備・受付をよろしくお願いいたします。

啓成がくゆう会
第1回【歴史講座】

と き: 令和7年4月16日(水)
午後1時30分～午後3時
ところ: 啓成公民館 2階 集会室

「そこにある絶景 米子城の魅力

～「隠れたる名城」から「絶景・最強の城」へ～ 」

講 師

米子市文化ホール 館長
岡 雄 一 氏



〈講師さんから受講者みなさまへ〉

2022 年元日の NHK の放送をきっかけに立ち位置が変わった感のある米子城ですが、もともと「史跡」という不変の価値を有するところに「絶景」という新たなコンテンツが加わり、市民への浸透、外に向けての認知度なども徐々に高まってきています。

この流れを切らさないよう、魅力の発信、情報のアップデートを継続していく中での四季折々の写真展示、VR、現地ガイドなどの取組です。こうしたビジュアルの魅力が皆さんに伝わればと思います。

〈講座内容〉鳥取県米子市文化ホール館長さんの肩書を持つ「岡 雄一 氏」は、米子城写真人(しゃしんにん)の名も持っています。ダイヤモンド大山、中海オレンジロードといった米子城から見える風景を撮影し、「絶景の城 米子城」を PR するポスターにも使われている写真を見て頂く方々も多いと思います。

米子城(跡)は、2022 年元日午後 9 時から放映された NHK 新春特集「日本最強の城スペシャル 第10弾～一度は行きたい絶景の城～」で最強の城に選ばれ、発掘調査や保存整備が進む城跡の魅力とあわせて、天守からの絶景が評価されました。講師さんから、歴史ある米子城の石垣や四季折々の絶景などの魅力や楽しみ方について学びましょう。



←
絶景の城「米子城」
公式ホームページ
の QR コード

啓成がくゆう会

第2回【教養講座】

と き： 令和7年5月21日(水)

午後1時30分～午後3時

ところ： 啓成公民館 2階 集会室

「米子の詩人・生田春月 その生涯と作品を楽しむ」

講 師

春月会 代表

上田 京子 氏



〈講師さんから受講者みなさまへ〉

生田春月－明治25(1892)年～昭和5(1930)年－は、大正の初めから昭和初期にかけて多彩な活躍をした詩人、小説家、評論家、翻訳家です。

大正6年(25歳)、第一詩集『靈魂の秋』、続く『感傷の春』を出版し詩人としての地位を確立します。大正5年～12年の『文章倶楽部』の読者人気投票では、時に夏目漱石を抜いて第一位が続き、若者に支持され親しまれた作家でした。

春月の人生をひもとき、その作品を声に出して親しみたいです。

〈講座内容〉

角盤高等小学校(現米子市公会堂の角盤町2丁目に明治37年に新校舎が落成)にも通った生田春月。啓成地区に多くの足跡もあります。

ご著書の「生田春月への旅」を講師様より各公民館に寄贈いただきました(右写真)。膨大な資料と収集、現地調査など生田春月研究を続けられている講師様の旅話から生田春月とその時代を学びましょう。



啓成がくゆう会
第3回【館外学習】

と き: 令和7年6月 5日(木)
(集合場所:啓成公民館8:50)

ところ: 鳥取県 中部

「鳥取県立美術館と鳥取県中部を巡る」

鳥取県立美術館 開館記念展



啓成がくゆう会 第4回【介護予防】

と き: 令和7年6月18日(水)

午後1時30分～午後3時

ところ: 啓成公民館 2階 集会室

共催:

米子市フレイル対策推進課

東山地域包括支援センター

「フレイル予防 de 啓成GO!」

米子市福祉保健部 フレイル対策推進課

講 師 小椋 善文 氏

「啓成公民館の歌でフレイル予防体操をしたい!」と地域の方からご提案いただきました。米子市福祉保健部フレイル対策推進課から快諾いただきできあがりました。

啓成公民館のInstagramで2月17日にシェアしたところ大好評のようです。今回の介護予防講座は、啓成地区で楽しくフレイル予防でいこう!です。



2月17日にシェアされた投稿
作成者: KEIJOHKOUMINKAN

啓成がくゆう会
第5回【家庭教育講座】

と き: 令和7年 7月 9日(水)
午後1時30分～午後3時
ところ: 啓成公民館 2階 集会室

共催:
啓成公民館運営協議会
地域福祉部・青少年育成部

「子ども理解・子どもの臨床的理解(仮)」

前 米子市立東山中学校 校長
講 師 高多 宏樹 氏

〈講座内容〉

米子市立東山中学校「探究学習」で子どもたちの学びの自主性を引き出し、子ども理解・子どもの臨床的理解」の面からも積極的に取り組んでおられ、令和5年度米子市立東山中学校校長を退職された講師さんは、米子市立後藤ヶ丘中学校に勤められ、茶道部の顧問もされました。令和6年度、東山中学校生がゼロから企画した「ひがしやマルシェ」では、その後藤ヶ丘中学校茶道部による出店もあり大人気でした。啓成・車尾地区、米子市の子どもたちの活動等を通じて家族教育を学びましょう。

日本海新聞 2023年8月21日月曜日 掲載記事 啓成納涼フェスティバル(8月6日)

米子市啓成校区の第19回
納涼フェスティバルが、同
市博労町4丁目の啓成公民
館で開かれ、校区の子ども
からお年寄りまで500人
が訪れ、多彩な催しを楽し
んだ。

東山中生のクイズ人気
米子・啓成 納涼フェス、500人楽しむ
東山中学校のクイズ
地域王決定戦!
ちいさおうけっていせん



啓成小鼓隊クラブや米子
工業高吹奏楽部の演奏が会
場を盛り上げ、啓成子ども
万灯の妙技に大きな声援が
飛んだ。

また、ゲームコーナーで
は、東山中の生徒によるク
イズ大会が注目を集めた。
夏休みを利用して、生徒た
ちがクイズを考え、景品も
手作りして準備したこのク
イズ大会は、子どもたちに
大好評だった。

(米子南通信部・岩田昭
弘部長)

東山中の生徒が企画したクイズ大会が大人気

啓成がくゆう会
第6回【人権講座】

と き: 令和7年 9月10日(水)
午後1時30分～午後3時
ところ: 啓成公民館 2階 集会室

共催:
米子市中央隣保館
啓成地区人権・同和教育推進協議会

「旅に唄あり、米子で生まれ育った岡本おさみさん」

岡本おさみさんを語る会 会長
講 師 長谷川 泰二 氏

〈講師さんから受講者みなさまへ〉

昭和の時代、米子が青春時代を迎えていた頃に岡本おさみさんは「米子市糺町」で生まれました。にぎやかな商店街、元気だった米子の町はどんな町だったのでしょうか。

私も岡本おさみさんと同じく啓成小・一中・東高を卒業して、あとを追うように東京に出ました。共通することがたくさんあります。人にやさしく、助けあって生きた米子の町が岡本おさみさんの心を育てたと思っています。そんな米子をご一緒に語りあえればありがたいです。よろしくお願いします。 長谷川 泰二 拝
(映像を使用する予定です)

〈講座内容〉

今年昭和100年を迎えます。戦後高度成長期の日本のフォークソングが生まれた背景に「日々の暮らしを唄う」大きな活力と影響力を与えた故・岡本おさみさん(米子市糺町出身)の歌詞力。森進一さんが歌われた大ヒット曲の「襟裳岬」の歌詞で「襟裳の春は何もない春です」のサビの部分は、襟裳に訪れた時に、大変寒く「何もないですがお茶でもいかがですか?」と民家に温かくもてなしされたことに感動して作詞したものといいます。旅をしながら生活を見つめ人間を見つめてきた岡本おさみさんの歌詞足跡から、人権について見つめてみましょう。

啓成がくゆう会
第7回【防災講座】

と き: 令和7年10月22日(水)

①講演: 午前10時30分～11時

②体験: 午前11時～12時

ところ: 啓成公民館 ①2階 集会室 ②屋外前庭

共催: 啓成地区自治連合会

「防災・減災、自主防災（仮）」

講 師 米子市地域振興課 職員

〈講座内容〉

令和6年度公民館大学講座を修了し、次年度アンケートで「防災講座」「起震車体験」を希望する声が見受けられました。現在、啓成地区社会福祉協議会「啓成地区 福祉のまちづくりプラン・防災防犯」及び「啓成公民館運営協議会・総務部 防犯防災対策委員」で自主防災について動き始めています。今回の講座では、午前10時30分からの講演の後、※起震車で地震発生時の状況を目の前で見ることなどできます。

※起震車

【参考】起震車(きしんしゃ)とは、地震を擬似体験することができる振動装置を搭載した自動車。地震体験車とも呼ぶ。実際に地震が起きた際に冷静な対処ができるよう、シミュレーションを促すのが目的。関東大震災や阪神・淡路大震災のように過去に実際に起きた地震の揺れや想定地震の揺れを再現できる車両もある。所有している自治体や消防本部が貸し出して、防災イベント会場などにおいて、各地で無料体験が実施されている。

啓成がくゆう会
第8回【健康講座】

と き: 令和7年11月12日(水)

午後1時30分～午後3時

ところ: 啓成公民館 2階 集会室

共催:

鳥取県西部医師会

米子市健康対策課

「今こそ大事! 知っているようで知らない高血圧の話」

独立行政法人 労働者健康安全機構

山陰労災病院 循環器内科部長

講 師

水田 栄之助 氏

〈講座の目的〉

講座は11月。この「11月頃から血圧が上昇しやすい」と聞きます。冬の血圧上昇は、危険な状態を引き起こす(たとえばヒートショックなど)可能性があることから、注意が必要です。冬に血圧が上昇しやすい原因やリスク、血圧上昇・高血圧の予防対策について、知っているようで知らない高血圧の話をご講演から学び、生活に活かしましょう。

啓成がくゆう会
第9回【音楽講座】

と き: 令和7年12月10日(水)

午後1時30分～午後2時30分

ところ: 啓成公民館 2階 集会室

「音楽キャラバン サンターラ
シルクロードの楽器の音色」

シタール・揚琴 Duo サン・ターラ

講 師

瀬古 康雄 氏

瀬古 喜代栄 氏



〈講師さんから受講者みなさまへ〉

① インドの弦楽器 シタールの響き シタール 瀬古康雄

シタールや琵琶などの楽器は、神様や仏様へのお祈りの音楽が元になっていて、今でもお経のような響きが特徴になっています。梵天様(宇宙創造の神様)や弁天様(天界のせせらぎの女神)を崇拝した古代のインドではどんな音色が響いていたのでしょうか。

② 中国の打弦楽器 揚琴(ようきん)の響き 瀬古喜代栄 (オリジナル曲)

サントゥールはペルシア語で百個の弦を意味し、西洋に伝えられてツィンバロムやダルシマーと呼ばれピアノの原型になった楽器です。中国では揚琴と呼ばれ、144本という多くの弦が張られています。

③ インド(ラジャスタン)のあやつり人形劇(カトプトリ)

④ みんなで楽しく楽器遊び いろんな楽器

レインスティック 風鈴 風車 ドロップチャイム エクタール タンブーラ オカリナ
ウクレレ ギター タブラ サーランギ ダマル クラム ガタム トーキングドラム リラ

〈講座の目的〉

最終講座の音楽講座では、ビートルズのジョージ・ハリスンが「ノルウェイの森」の曲で使用した楽器のシタールのほか、シルクロード縁の楽器が登場予定です。閉講式に移る前の休憩時間、楽器に直接触れることもできる予定です。